

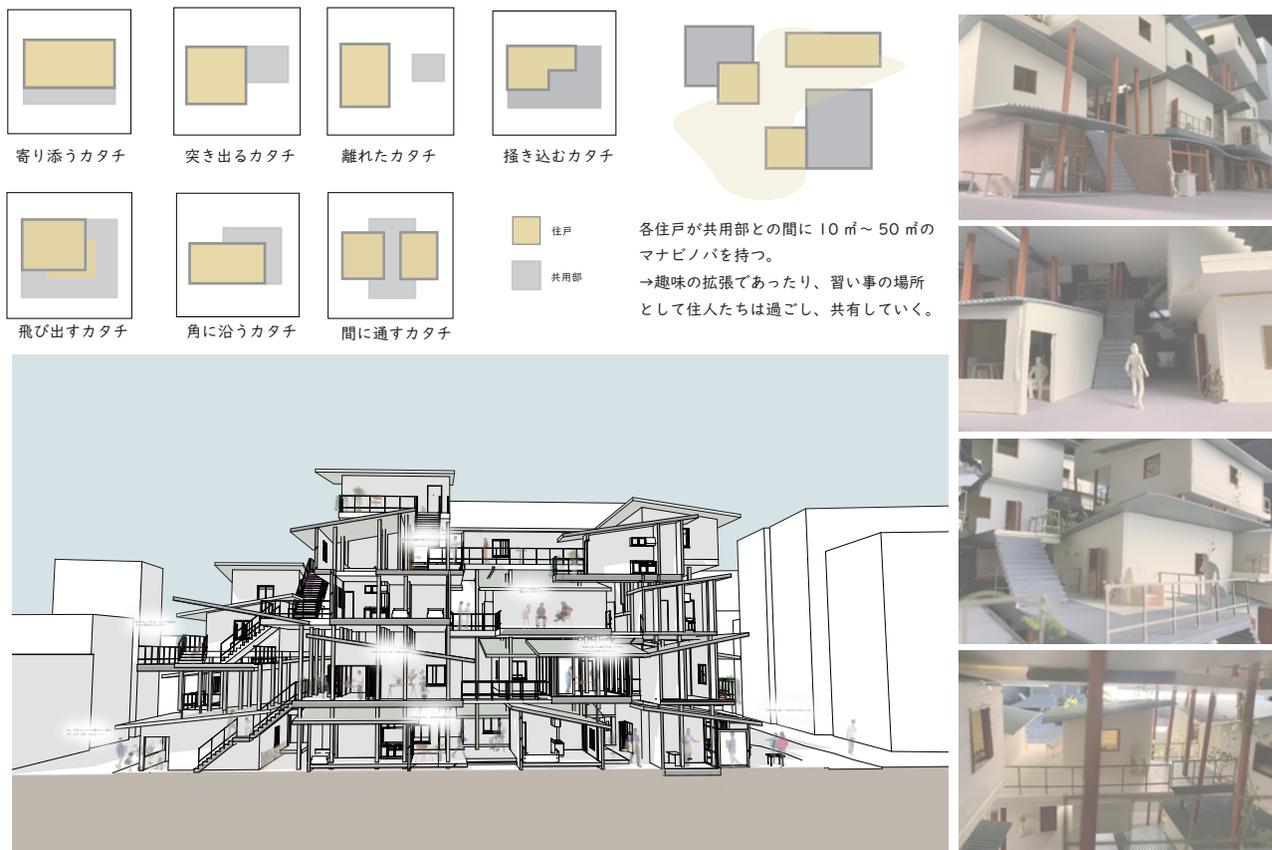
マナビノバから商いと暮らしが混在したまちを知る — 藤棚商店街における集合住宅の提案 —

山家・柏原研究室 福原 理子

研究概要： 商業と暮らしが混在した場所において、私的空間と公的空間について考える。疎遠的になりやすい、まちと共用部と住戸との関係をなめらかに繋げていく集合住宅を提案する。

研究目的： プライベート空間が様々なカタチでパブリック空間へ開いていく事で多様な交流を生み出し、地域コミュニティを活性化していく。

研究成果：



苦労した点や感想など： 私的空間と公的空間をどう繋ぎ合わせるかが難しかった。院生からの助言で考えがまとまり、設計できた。楽しそうな雰囲気
の模型を作れたことがとても嬉しい。